

学修行動と授業に関する調査

【調査の目的】

この調査は、以下の三項目を主な目的として関西学院大学が実施するものです。

- (1) 回答者の学修行動・成果の振り返りのための記録
- (2) 授業担当者の授業改善のための資料
- (3) 大学・学部など授業提供部局の教育内容・環境整備のための資料

回答者である受講生のよりよい教育を達成するために、そして、授業担当者並びに関西学院の教育改善のために、本調査票への回答をお願いします。

あなたの学生番号を記入してください

0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9	9

授業について記入ください

科目名	クラス		
曜日	<input type="checkbox"/> 月曜日	<input type="checkbox"/> 火曜日	<input type="checkbox"/> 水曜日
	<input type="checkbox"/> 木曜日	<input type="checkbox"/> 金曜日	<input type="checkbox"/> 他・集中
時限	<input type="checkbox"/> 1時限	<input type="checkbox"/> 2時限	<input type="checkbox"/> 3時限
	<input type="checkbox"/> 4時限	<input type="checkbox"/> 5時限	<input type="checkbox"/> 他・集中

【各学部のCP/DP】



【Course Evaluation (English)】



【注意事項】

学生番号は、未記入のままでも提出することができます。

学生番号の記入の有無にかかわらず、回答はアンケート結果の集計に算入されます。

ただし、学生番号が未記入の場合には、学修行動に関する記録をあなたがLUNAから確認することはできなくなります。

1. 記入欄・マーク欄以外には記入しないでください。
2. 鉛筆で、しっかり濃くマークしてください。
3. 間違った場合には、消しゴムで、きれいに消してください。

マーク例

良い例		悪い例			
良い例		悪い例			

【調査の結果】

- ・回答者の学修行動に関する記録（設問セクション(1)）については、回答者個人が、在学期間を通じて **LUNA（授業に関する調査機能・ポートフォリオ機能）から確認することができます。**学修行動・成果の振り返りは、学修のみならず就職活動など、学生生活をよりよく送るために有効です。なお、科目区分、学部、全学の集計値についても LUNA を通じて結果を開示しますので、振り返りに活用してください。
- ・**授業担当者には、履修者全体を合算した集計値が成績登録終了後に開示され、授業内容・方法・教材の改善に活用されます。受講生の個別の回答が授業担当者に知られることは一切ありません。**
- ・学部・センターなど授業提供部局は、回答データに加えて回答者の属性情報（学年、GPAなど）を合わせて匿名化した上で集計し、授業環境の整備や教育課程の見直しのほか、諸施策の立案や検証に利用します。この調査への回答が回答者の成績評価に影響することは一切ありません。
- ・回答データとその集計結果は、高等教育推進センター並びに授業提供部局で厳重に保管を行います。

【学生番号記入と記録の追記・修正】

- ・学生番号は、あなたの回答結果を学修記録として保存して返却するため、そしてその他の属性情報と合わせて集計するために必要な情報です。
- ・調査終了後から試験終了日まで、学修行動に関する設問のみ LUNA の「授業に関する調査」画面を通じて追記・修正が可能です。追記・修正の結果は、授業・学部・全学の集計には反映されません。誤記入された回答についても、同期間に修正可能です。

【回答記入上の注意】

- ・回答にあたっては、この授業全体を視野に入れた上で、あなたの考えを率直かつ真摯に記入してください。
- ・**回答したくない質問については「答えたくない」にマークを入れてください。**該当しないもの、わからないものについては「不明・該当しない」をマークしてください。

